

シース熱電対取付部品

コンプレッション フィッティング



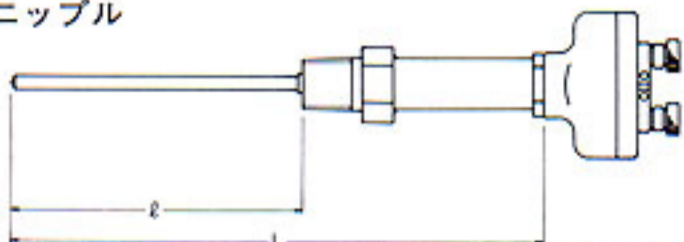
取付寸法位置が任意に設定できるが炉内圧がある場合は注意を要す。

バヨネット キャップ



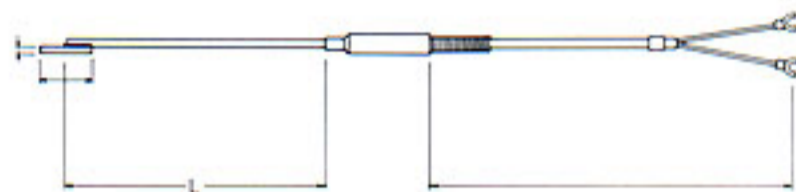
バヨネットキャップ及びスプリングを取付て圧接式にしたもの。

固定ニップル



挿入寸法が予め決まっている場合、および炉内圧がある場合に適す。

先端パッド取付



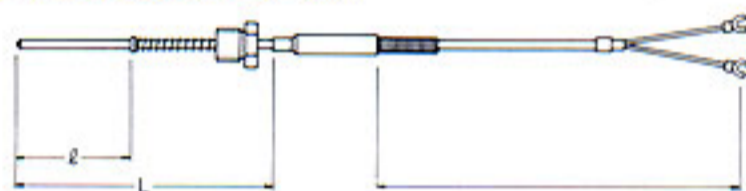
表面温度測定用

摺動ニップル



熱電対を回転させずに取付可能、ただし炉内圧力がある場合は注意を要す。

スプリング式摺動ニップル



スプリング圧着式

シース材質、素線種類、シース外径による使用限界温度

	シース材質 \ シース外径(φ)		1.0	1.6	3.2	4.8	6.4	8.0
	シース材質							
K	A I S I - 316		500℃	800℃	800℃	900℃	900℃	900℃
	A I S I - 310		500℃	800℃	900℃	1000℃	1000℃	1150℃
	インコネル		500℃	800℃	900℃	1100℃	1100℃	1150℃
E	A I S I - 316		400℃	450℃	500℃	600℃	600℃	650℃
J	A I S I - 316		400℃	400℃	450℃	600℃	600℃	600℃
T	A I S I - 316		300℃	300℃	350℃	350℃	350℃	350℃

検査規格

■起電力検査

ロッド試験

定点法により校正した標準熱電対との比較試験を行なう。

顧客より特別の指示なき製品についてはロッド試験時の値を適用します。

但し熱電対の常用限度をこえ試験することはない。

■絶縁抵抗検査 (JIS C1605-1982による)

シース外径1.0φ、1.6φ 100V D C メガーにより5MΩ以上

シース外径3.2φ 250V D C メガーにより5MΩ以上

シース外径4.8φ～8φ 500V D C メガーにより5MΩ以上